

eventreport

《コピー厳禁》

# 釣りフェス

Fishing Fest.2025 in YOKOHAMA



**JAFTMA**  
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人  
日本釣用品工業会

<https://www.jaftma.or.jp>

# 目次

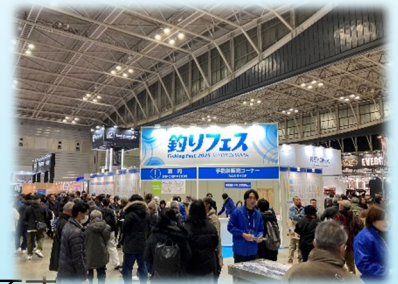
- 1 | 目次
- 2 | 開催概要
- 3 | 開催ポスター
- 4 | 会場マップ
- 5 | ガイドブック
- 6 ~ 7 | 出展社ブース (一例)
- 8 | 開催報告
- 9 | 釣種別スタジアム (一例)
- 10 | 釣種別スタジアムPRステージ
- 11 ~ 12 | 来場特典
- 13 ~ 14 | 釣りの学校
  - 15 | キャスティングコーナー
  - 16 | 釣りフェス神社
  - 17 | 釣りフェス限定品販売
  - 18 | 釣りめしスタジアム
  - 19 | リアルフィッシングワールド
  - 20 | アウトドアフィールド (一例)
  - 21 | 出展企業ご協賛広告
  - 22 | 主催者テーマコーナー
  - 23 | 釣りフェスにぎわいマルシェ
  - 24 | コーナーイベント
  - 25 | 横浜市「次世代育成事業」
  - 26 | 釣りの安全・安心・マナー啓発
  - 27 | 官公庁出展ブース
- 28 ~ 29 | 協力団体出展ブース
  - 30 | 主催者出展ブース
  - 31 | 公式サイトコンテンツ
- 32 ~ 36 | 来場者アンケート (抜粋)
- 37 | 出展社アンケート (抜粋)
- 38 | 次回開催



# 釣りフェス

Fishing Fest.2025 in YOKOHAMA

- 名称 釣りフェス2025 in Yokohama  
開催理念 ～釣り文化を創造し、健やかな未来を育む～  
会期 2025年1月17日（金）～19日（日）  
開場時間 1月17日（金） 9：00～12：00 プレビュータイム  
※釣用品関係者、メディアおよび  
フライデーゴールドチケット所持者のみ入場可能  
12：00～17：00 一般公開  
1月18日（土） 9：00～17：00 一般公開  
1月19日（日） 9：00～17：00 一般公開
- 開催会場 パシフィコ横浜 展示ホール ホールA～D  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
- 会場面積 約20,000㎡  
出展規模 228社・団体／809小間  
来場者数 35,708人
- 主催 一般社団法人 日本釣用品工業会  
後援 経済産業省・神奈川県・横浜市・公益財団法人 日本釣振興会  
全国釣竿公正取引協議会  
協力 公益財団法人 横浜観光協会
- 入場料金 ●ゴールドチケット：前売6,000円  
※プレビュータイムから入場可能です。  
※専用入口を設置します。  
※金曜日のみ専用ラウンジの利用が可能です。  
※2025年1月18日(土)、19日(日)も入場可能です。  
●フライデーチケット：前売 1,400 円／当日 1,600 円  
●土・日曜日 通常チケット：前売 1,800 円／当日 2,000 円  
●ペアチケット：前売 3,400 円／当日 3,800 円  
●高校生以下、75歳以上、障がい者とその介護者1名は入場無料  
●料金は税込



公式サイトURL <https://www.tsurifest.com>

運営事務局 釣りフェスティバル運営事務局

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア3F  
(株式会社フジヤ内) TEL: 03-3532-5611

## 釣りフェス史上最多! 220超の出展社が横浜に。



# 釣りフェス

Fishing Fest. 2025 in YOKOHAMA

会場: みなとみらいパシフィコ横浜

1.17 金 | 18 土 | 19 日

9:00~12:00 プレビュータイム  
12:00~17:00 一般公開

9:00~17:00 一般公開

9:00~17:00 一般公開



各種コンビニ・プレイガイド・チケットプラ  
釣具店にて前売チケット販売中!  
◆ フライデーチケット: 1,400円/当日1,600円  
◆ 土曜・日曜チケット: 1,800円/当日2,000円  
◆ チケットプラ ペアチケット: 3,400円/当日3,800円

プレビュータイムから3日間入場可能 数量限定  
ゴールドチケット: 6,000円 (前売のみ)

※75歳以上、高校生以下および障がい者(介護者1名は無料) ※金額はすべて税込

チケット情報はこちら

<https://www.tsurifest.com>

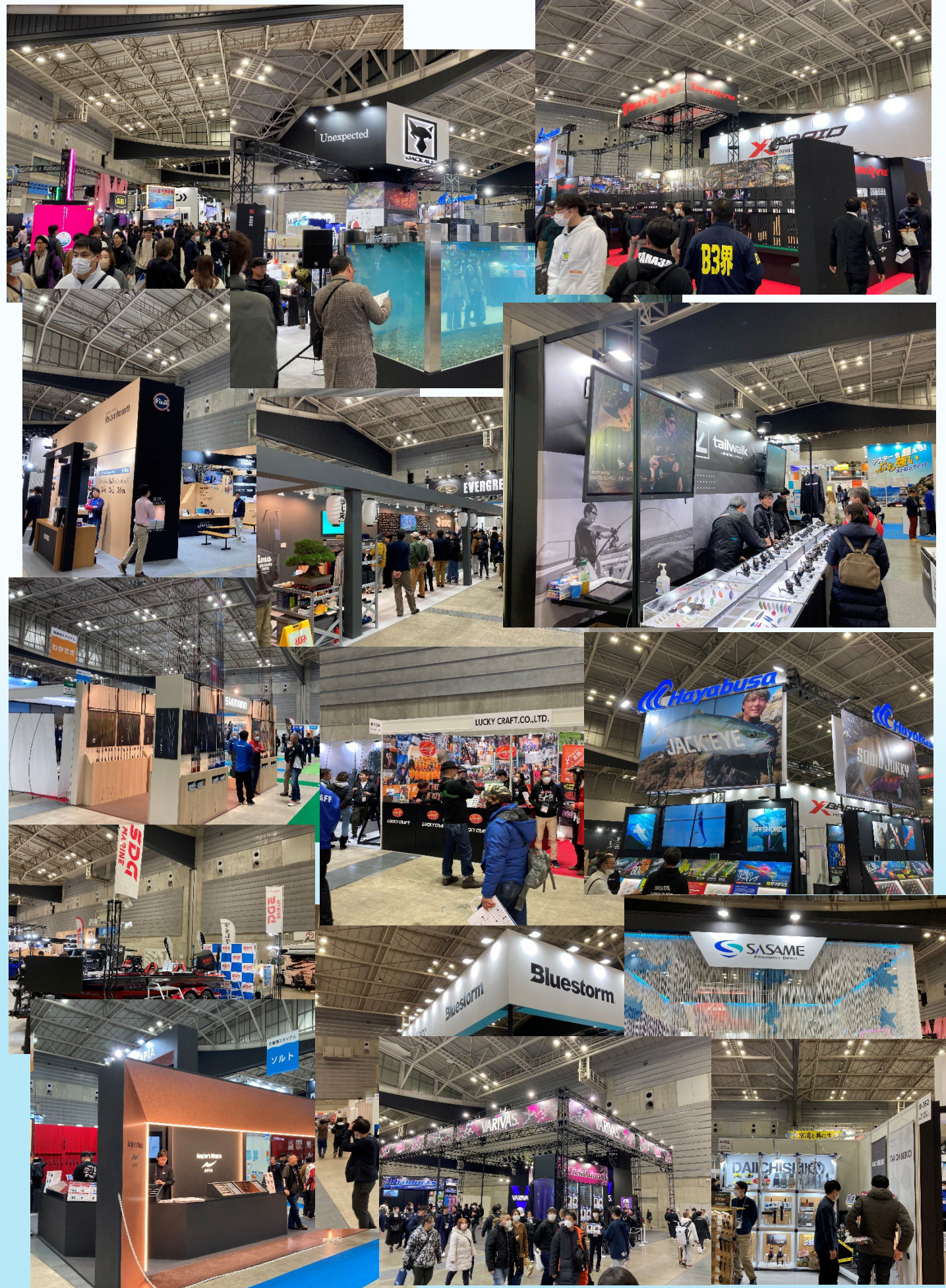
主催: JAFTMA 一般社団法人 日本の用品工業会  
後援: 経済産業省・神奈川県・横浜市・公益財団法人 日本釣協会の会・全国釣竿工業取引協議会  
協力: 公益財団法人 横浜釣具協会の会  
2025.10.17(金) 10:00~17:00 | 18(土) 10:00~17:00 | 19(日) 10:00~17:00  
TEL: 03-5532-5611 受付日 10:00~17:00(12:00~13:00、年休を除く) 12/26~1/5(土・日)







# 出展社ブース（一例）



# 出展社ブース（一例）



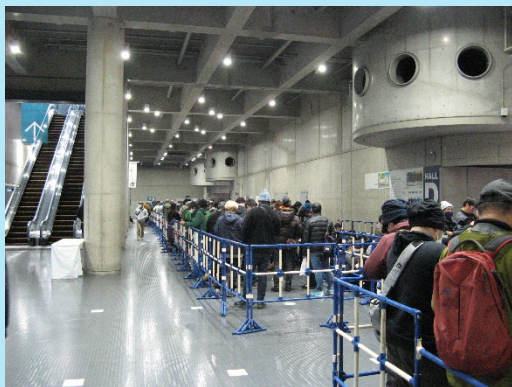


# 開催報告

釣りフェス2025 in Yokohamaは、経済産業省、神奈川県、横浜市、（公財）日本釣振興会、全国釣竿公正取引協議会の後援のもと、パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）において、1月17日（金）～19日（日）の3日間、パシフィコ横浜で開催いたしました。完全リアル開催が復活して2年目を迎える今回のショーは、過去最多となる228社がブースを構え、主催者と出展社が一丸となって来場者を迎え、目玉となる釣種別スタジアムには、7釣種（船、へら、ワカサギ、バス、ソルト、トラウト、フライ）に136社が集結し、熱い釣りファンが至福の時間を過ごしました。また、「釣りの学校」を2教室に拡充、「ノット教室」や「鮎ルアー」、「海釣り施設での釣り方」、「釣りや魚の写真の撮り方」など、釣りの基本から新しい釣り、釣りにまつわる多岐にわたるコンテンツを多くの方に楽しく学んでいただきました。



2025年の新製品、イチオシ製品をどこよりもいち早く会場で体感。





# 釣種別スタジアムPRステージ

釣種別スタジアム出展企業が、自社の新製品や企業情報を来場された多くの方々に周知いたしました。



# 来場特典

## ゴールドPASS (ゴールドチケット)

熱狂的な釣りファンに特別感を提供する「ゴールドPASS」を販売。

### ◇ ゴールドPASSの特典

- ※ 業界関係者しか入れないプレビュータイムから入場可能
- ※ 専用入り口を設置
- ※ 金曜日限定のラウンジ (ハーバーラウンジB)
- ※ 土曜日、日曜日にも入場可能



話題のゴールドPASS



※イメージ画像

## 金曜来場特典くじ

- ◇ 金曜日の来場特典施策として、来場時に入場ゲートにてチケットの半券に添えて「三角くじ」を配布し、出展社様より協賛にてご提供いただいたアイテムを当選者に選んでいただきプレゼント。



## SNS公式アカウントフォロー & リポストキャンペーン

### ◇ 第1弾

🎁 プレゼント内容 招待券 1枚を抽選で5名様に！

📌 応募条件 ① @tsurifest をフォロー ② この投稿をリポスト

📅 応募期間 2024年11月12日 (火) 17:00 ~

### ◇ 第2弾

🎁 プレゼント内容 ゴールドチケット1枚を抽選で10名様に！

📅 応募期間 2024年12月9日 (月) ~18日 (水)

### ◇ 第3弾

🎁 プレゼント内容 招待券 1枚を抽選で10名様に！

📅 応募期間 2025年1月6日 (月) ~13日 (月)



# 来場特典

## 「釣り公園 無料券」プレゼント

### <プレゼント内容>

- ◇ 本牧・大黒・磯子海釣り施設  
3施設共通無料招待券(1日釣り入場券1名様分)
- ◇ ポイントカード(2ポイント押印済み)
- ◇ 施設リーフレット

### <提供方法>

- ◇ 招待券セット → 「釣りの学校」参加者に贈呈

### <ご協賛企業>

- ◇ イオンディライト株式会社・横浜フィッシングピアーズ



## 「東京湾遊漁船業協同組合 乗船無料券」プレゼント

### <プレゼント内容>

- ◇ 加盟船宿で使用できる乗船無料券

### <提供方法>

- ◇ 金曜特典くじの景品
- ◇ 釣りの学校「女性のための船釣講座」にて贈呈

### <ご協賛企業>

- ◇ 東京湾遊漁船業協同組合



# 釣りの学校

釣りを楽しむすべての人に、釣りの広さや奥深さを伝え“新しい釣りとの出会い”に興味を持ち、価値を感じる情報を提供する“釣りの学校”を開講。

## 釣りの学校 A

釣種別の初心者向け釣り講座（座学）を開設。実際の釣具やスターターキットを教材に、仕掛けの作り方やタックル、釣り場・釣り方を講座形式にて実施。



## 釣りの学校 B

釣りを始めたい人や釣り初心者を対象の講座。釣りの歴史や文化に触れつつ、釣種ごとの特徴や釣り場、ターゲットなどを紹介し、それぞれに合った釣りの発見をサポート。



# 釣りの学校

## LOVE BLUE助成団体による活動報告会



独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金と連携したLOVE BLUE助成では、本事業で採択された水辺の環境保全を目的に活動する（一社）隠岐ジオパークツアーデスク、（一社）Mfisea、NPO法人くすの木自然館、砂川レイクサイドの会の4団体が活動報告を行いました。



## AEDの使い方講習会



NPO法人AED普及協会によるAED使い方講習会を開催。

## ライフジャケット着用啓発・釣り事故防止セミナー

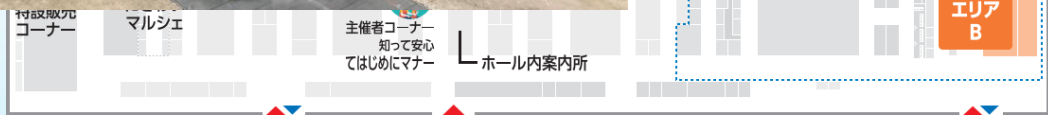


海上保安庁 第三管区海上保安本部

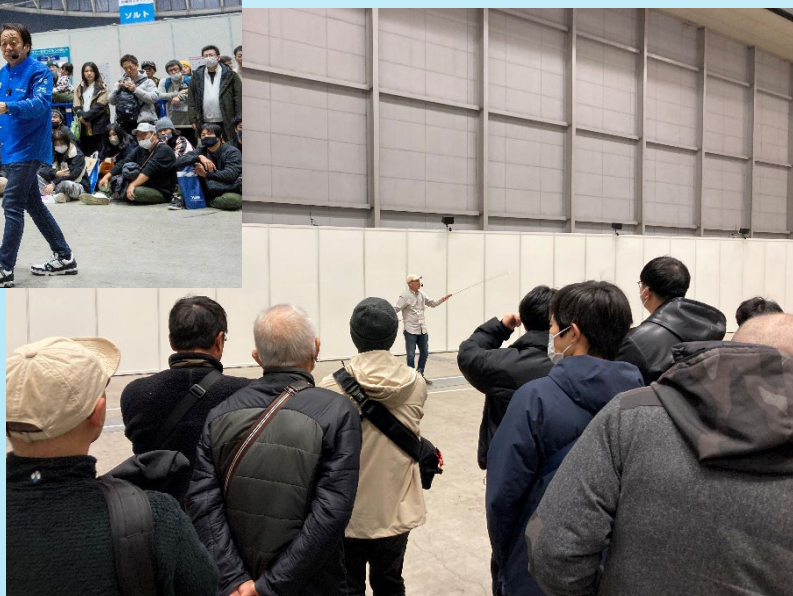


# キャスティングコーナー

釣種別スタジアム内の全長50メートルの巨大なキャスティングスペースで、釣り業界を代表するプロによるキャスティングテクニックを披露。また子供、女性などを対象にキャスティング体験を実施。



## ビギナー & キッズ & レディース キャスティング体験

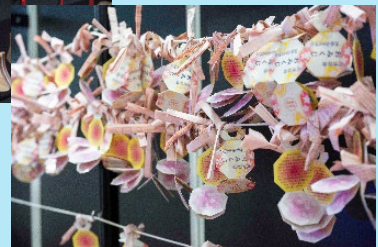


## プロのテクニックをライブで体感できる キャスティングライブ



# 釣りフェス神社

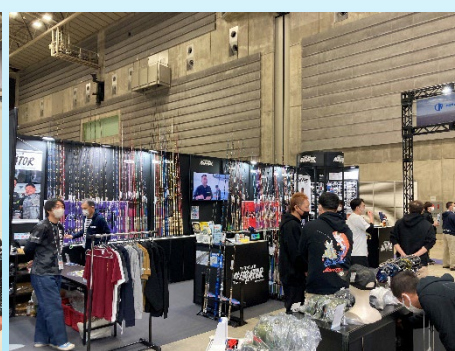
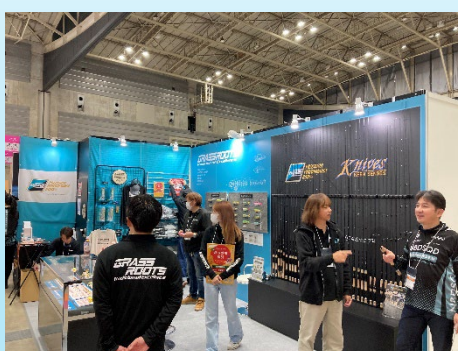
釣り人にとって一年の始まりは釣りフェスから始まるといっても過言ではない。伊勢山皇大神宮様の協力のもと、会場内に釣りフェス神社を建立、釣りフェスオリジナル絵馬&おみくじの販売を実施。



釣りに関する願いごとを書き込む参加者

# 釣りフェス限定品販売

限定品は、「釣りフェス」リアル会場内で販売するために製作された釣りフェスオリジナルカラーや復刻企画商品を含む釣りフェス限定品です。



釣りフェスの会場でしか購入できない！「釣りフェス限定品」

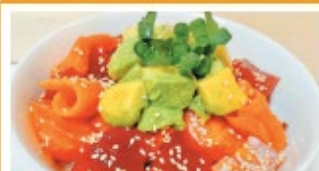
# 釣りめしスタジアム

釣り人しか味わえない「食」を入口に、釣りって、美味しいね！  
をテーマに釣りの対象魚の独自の食文化を提唱する、日本初  
の人気No1企画「釣りめしスタジアム」。



ここでしか味わえないオリジナルメニューも続々登場！

## お店と釣りめしメニュー（一部）のご紹介



いとう水産 まぐろ問屋のポキ丼



SAMEYA サメバーガー



MAGUROCK diner まぐろカツバーガー



博多こうじ屋 アジフライ丼



炭火焼ごっつり 八戸前沖さばの串焼



刺身居酒屋 魚男〜フィッシュマン〜 漁港カレー



グッとキッチン サバサンド



ロコロキッチン 大洗しらす丼



まぐろ問屋 恵み 三崎まぐろ巻



坪倉水産 横浜市中央卸売市場 旬卸 日利きのひもの



小樽飯糰 えびしゅうまい



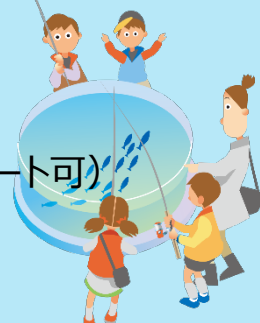
タイムフードサービス ホタテ串

# リアルフィッシングワールド

ファミリー層には欠かすことのできない本催事ならではの、気軽に楽しめる釣りのリアル体験。釣具を操り、魚の引きを体感し、生きた魚に触れることで“釣りの楽しさ”への興味喚起を提案しています。

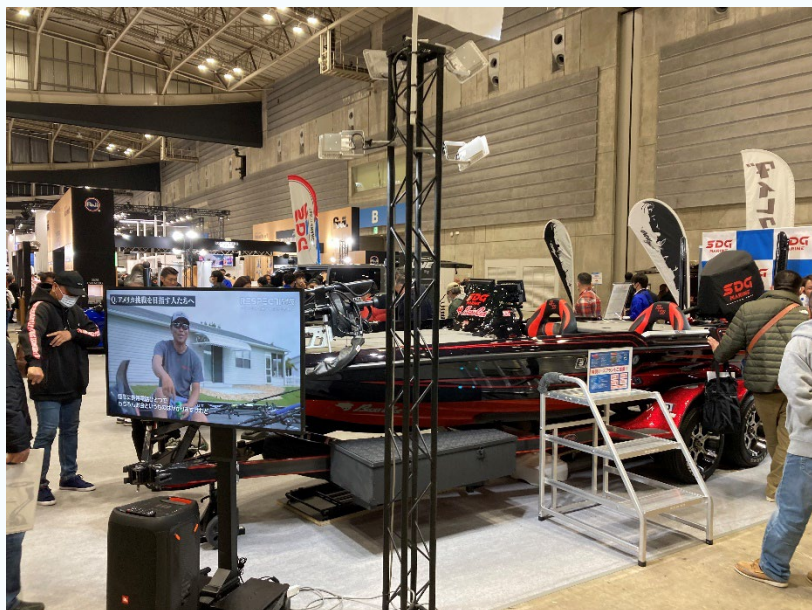


- 参加対象
- ・中学生以下のお子様（\*保護者の釣りサポート可）
  - ・女性（同伴男性の釣りサポート可）
  - ・金曜日はどなたでも体験可能



# アウトドアフィールド（一例）

魅力あるキャンピングカーの展示によって、釣りの世界観が更に広がる「アウトドアでの楽しみ方」が満載のコーナー。



バスアングララー憧れの「バスポート」



# 出展企業ご協賛広告

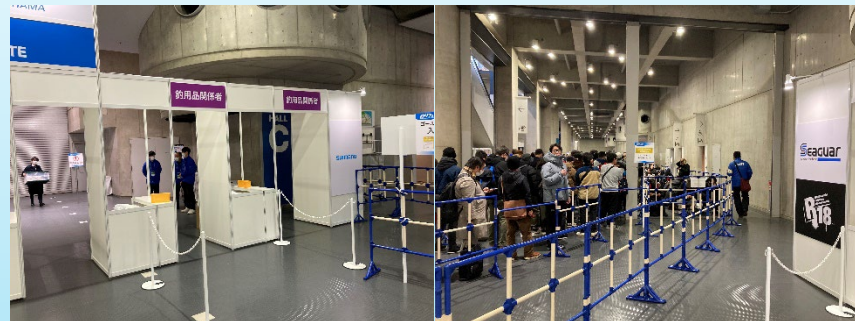
出展企業のブランド露出度をUPするためにプロモーションメニューとして協賛広告を募集し、会場周辺、展示ホール内、公式サイトなどに企業広告を掲載しております。



当工業会では、将来の釣り人を育てる入り口の一つとして、実際の釣りを体験できる「マス釣り体験コーナー」を実施しています。今回も出展メーカー一同で「マス釣り体験コーナー」を盛り上げていくために、協賛広告を募集し、壁面に企業広告の掲出を行いました。



オリジナル紙袋広告



入場口・再入場口サイド広告



コンコース大型バナー広告



フラッグ広告



釣りフェス公式サイト

# 主催者テーマコーナー

釣場の環境を保護・保全しつつ、次世代に受け継いでいくことが釣り業界にとって大切なこと。継続的に誰もが釣りを楽しむために「守るべき心得やマナー」について、釣り人の皆様に分かりやすく紹介。



知って安心。釣りを楽しく。  
**てはじめにマナー**

釣り人 **3** つの心得

- 釣りはみんなのもの
- 安全第一
- マナーを守ってもっと楽しく

これだけ知っておきたい！  
マナー **5** 箇条

- ゴミは持ち帰る
- 立ち入り禁止の場所に入らない
- 釣り場では挨拶を忘れずに
- 釣り竿の扱いには注意する
- 車は決められた場所に駐車する

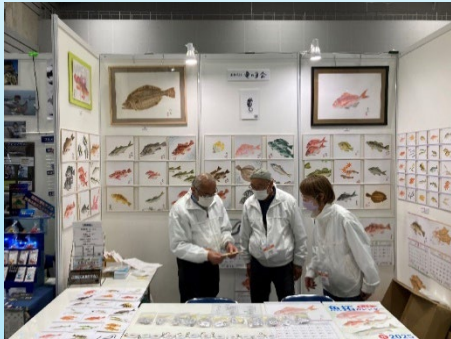
QRコード

## 釣り人の「3つの心得」「マナー5箇条」



# 釣りフェス にぎわいマルシェ

釣り・魚にまつわるアート作品やグッズを提供している企業に出展いただき、より広い釣りの世界観や釣りのあるライフスタイルを提案いたしました。



来場者が参加できるワークショップも開催



# コーナーイベント

## 会場周遊!!『マナー5箇条』スタンプラリー

「ガイドブック」にスタンプ押印欄を設け、会場入口やラリーコーナー周辺に設置。完走記念としてオリジナルステッカーをプレゼントしました。会場内に設置されたポイントを回って、釣り人が守るべき心得やマナーについて楽しみながら学ぶスタンプラリー。



## 釣リフェス情報局 (Information)

会場内「オフィシャルスポット」を基地局とし、「会場レポート」や「アングラーインタビュー」など様々なコンテンツで、SNSを通じて「釣リフェス2025」のリアルな熱気を伝えました。



よいしょさあパシフィコ横浜にご来場の皆さんツリフェス楽しんでおられますか

## オフィシャルスポット

「釣リフェス2025」の記念写真・動画収録の撮影場所として「オフィシャルスポット」を設置しました。



ハッピーマックスみしま氏 (お笑い芸人)  
第15代目アングラーズアイドル金高由佳さん

# 横浜市「次世代育成事業」

横浜市内におけるMICE開催の機会を活用し、未来を担う子供たちが学校では体験できない学習を通して専門性の高い内容を楽しく学び、将来を考える機会を創出することを目的としています。

タイトル：『海辺づくりから地球を考える』

講師：水井涼太氏（特定非営利活動法人ディスカバーブルー 代表理事）

実施目的：次世代を担う小中学生を対象に、海に暮らす生き物や私たちが守っていかなくてはならない海の環境について、「釣りの学校」にてディスカバーブルー水井涼太さんからわかりやすく解説していただきました。

日時：2025年1月18日（土）

対象：小学校高学年生（5・6年生）～中学生

参加人数：48名

主催：（一社）日本釣用品工業会、横浜市文化観光局MICE振興課

共催：横浜市



水井涼太氏（みずい・りょうた）

1977年 神奈川県生まれ。都立日比谷高等学校卒、横浜国立大学教育学部卒、大学院環境情報学府修士課程修了後、国立研究開発法人海洋開発研究機構（JAMSTEC）勤務を経て、大学院環境情報学府博士課程へ（2009年修了・博士号取得）



# 釣りの安全・安心・マナー啓発

## マナー啓発コーナー



釣りを楽しむ為が一番大切なものは、釣り人自身のマナーです。  
「てはじめにマナー」を合言葉に、気持ちのいい1日を過ごせるよう啓蒙活動を続けています。

## ライフジャケット無料点検コーナー



ライフジャケット製造メーカーによる無料点検を実施

## AED体験コーナー



NPO法人AED普及協会

# 官公庁出展ブース

## 海上保安庁



## 水産庁



## 横浜市



# 協力団体出展ブース

## 公益財団法人 日本釣振興会

(公財) 日本釣振興会(略称: 日釣振-にっちょうしん)は、一般の釣り人や、釣具店・メーカー及び釣り関係団体等が会員になり、会員の会費や寄附で運営され、“釣りの健全な振興を図る”ための事業活動を行なっております。主な事業活動としては、「放流事業」、「水辺環境美化保全事業」、「釣教育・釣振興事業」、「釣りマナーと安全対策の啓発事業」等です。

<https://www.jsafishing.or.jp>



## 一般社団法人 全日本釣り団体協議会

一般社団法人 全日本釣り団体協議会は、昭和46年に農林水産省を主務官庁として発足。公的に認められた、ただひとつの「釣り人団体」として、諸官庁や都道府県など、行政と釣り人を繋ぐ窓口の役割を果たしています。

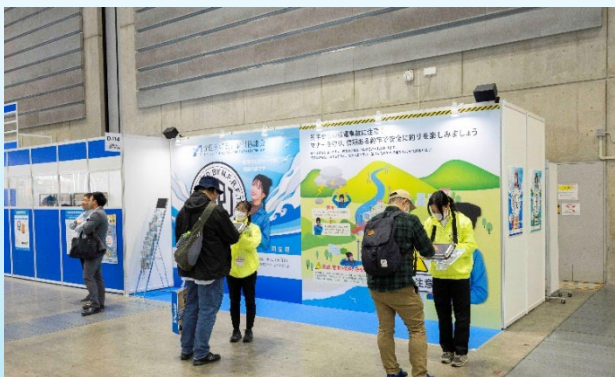
<http://www.zenturi-jofi.or.jp/>



## 全国釣竿公正取引協議会

全国釣竿公正取引協議会は、公正取引委員会の認定を受けた釣竿の「公正競争規約」を適正に施行するために、昭和59年に設立されて以来、4半世紀を迎えようとしている団体です。釣具業界において唯一、公正取引委員会のご指導の下、消費者が安心して釣竿を選択・購入出来るように「釣竿の表示に関する公正競争規約」をとりまとめ、更に、適正な表示を普及・定着させる為に「公正マーク」を設定し、規約の実行と推進に努めております。

<http://www.jaftma.or.jp/koutori/>



## 一般社団法人 日本自動車連盟 (J A F)

一般社団法人日本自動車連盟(にほんじどうしゃれんめい、英: JAPAN AUTOMOBILE FEDERATION, JAF)は、自動車に関する様々な業務を取り扱うほか、オーナードライバーの権益を保護する目的で設立された一般社団法人である。略称は「JAF」(ジャフ)であるが、1980年代までは自他ともにジェイエフ(ジェフ)と呼ばれていた。2022年3月末の時点で会員数は約2,000万名。日本において国際自動車連盟(FIA)に加盟している唯一の団体である。



# 協力団体出展ブース

## 播州釣針協同組合

播州毛鉤の発祥についてはまだ不明な点もあるが、当所はこの付近の行商人が他産地の針を仕入れて行商に歩いたところに糸口があると考えて良い。即ち吉田豊作氏蔵『大福万覚帳』によれば、多可郡比延村（現西脇市比延町辺）の行商人中島屋卯兵衛がちぬ針・土佐針・行田針等の他に、花丸・並蚊頭・孔雀筒入れなどの毛鉤を京都堺町五条上ル油屋佐兵衛から購入し付近の村に売り歩いている。天保15年

（1844）の記録では他の者が各種の針や毛鉤を持ち福知山・宮津など丹波路を歩いていた。更に嘉永年間（1848～53）になると行商圈も遠く東海道・秩父・上州・甲州にまで広がり、四国の宇和島藩に釣り針卸売り免許を得た者もある。播州毛鉤は昭和62年に4月18日経済産業大臣指定の伝統的工芸品に指定されました。

<http://www.bantsuri.com>



## 江戸和竿組合

「江戸和竿」の発祥は天明年間（西暦1781～1788）に泰地屋東作が下谷稻荷町の広徳寺前で開業したのが始まりとされ、その歴史は優に200年を超えています。「江戸和竿」は江戸時代に江戸で誕生し、研鑽を重ねた竿師により育まれ伝承された釣竿です。昭和57年に「東京釣用品協同組合」の竿師たちが、互いの研究と親睦を図るためのグループとして「東京和竿睦会」を発足させました。昭和59年には「江戸和竿」が東京都の「伝統工芸品」に指定され、ついで平成3年にあらためて通産省から国の「伝統的工芸品」として認定されました。

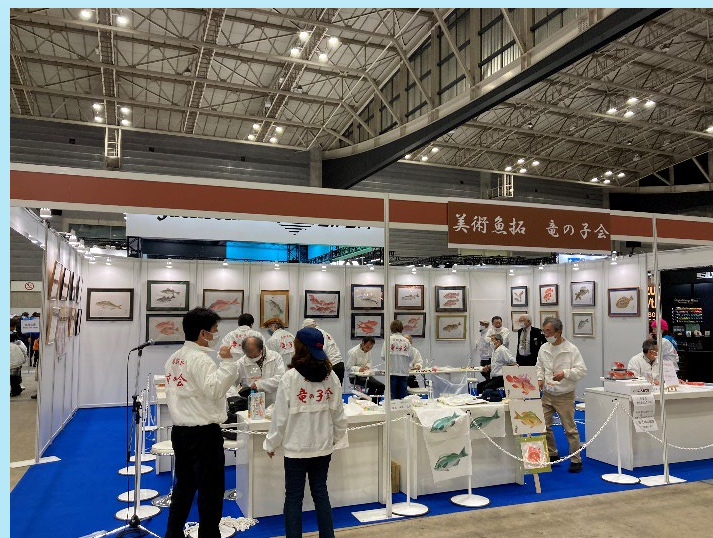
<http://edowazao-kuniichi.com/kumiai.html>



## 美術魚拓 竜の子会

「竜の子会」は大阪工業大学で故増尾竜一先生から直接研究指導を受けたもので構成されています。2018年に竜の子会創立60周年記念作品発表会がおこなわれました。

<https://www.tatsunokokai.com>



# 主催者出展ブース

当工業会は、釣用品工業の健全なる発展を目指し、様々な事業をおこなっております。これらの活動を多くの方々が来場される釣りフェスJAFTMAブースにて紹介をいたしました。



「LOVE BLUE～地球の未来を～」を合言葉に、つりを楽しむことで、水辺をキレイにしたり魚や釣り場を増やせる活動の取組みを紹介しています。また模倣品製造及び販売（購入）の撲滅を啓発するため、模倣品、真商品の展示を行なっています。



規格・安全事業では、消費者の皆様にも、より安心して製品をご購入頂く為に、安全な製品、安心な規格のガイドラインを策定しています。

# 公式サイトコンテンツ

## あなたの町の釣具店

釣りを始めたばかりの方や、これから釣りを始めたい方に向けて、店舗情報や釣り場案内を地域別に掲載しています。

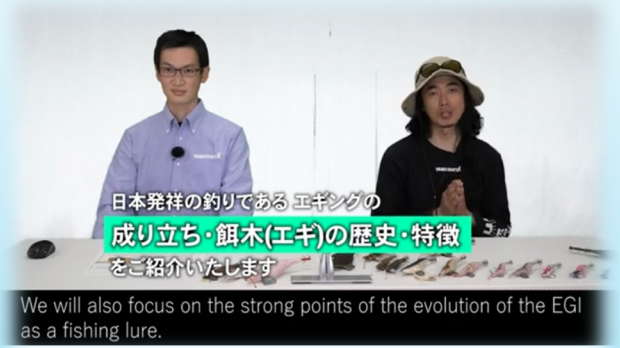


## 日本の釣り

日本独特の釣りの文化と歴史、釣具の進化を世界の方々に広く知っていただくために 伝統的な釣りを動画でご紹介しています。海外の釣りファン向けに英語ページも掲載。



テンカラ釣り



エギング



鮎釣り

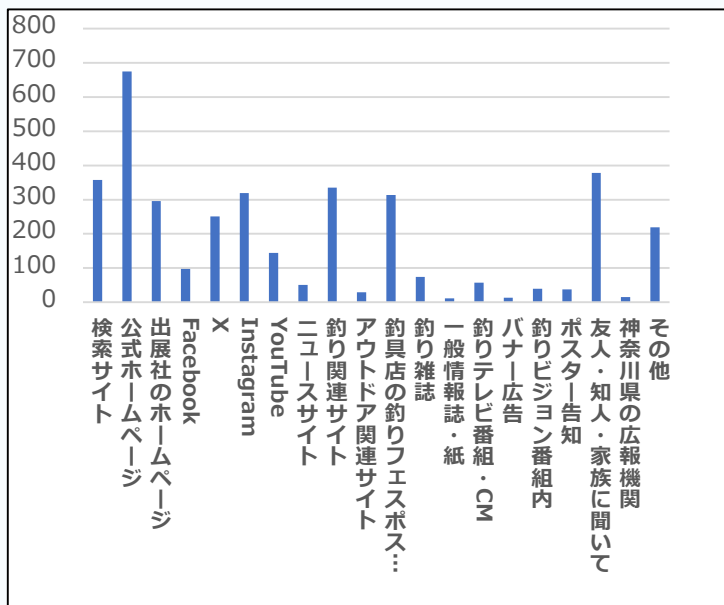


へら鮎釣り

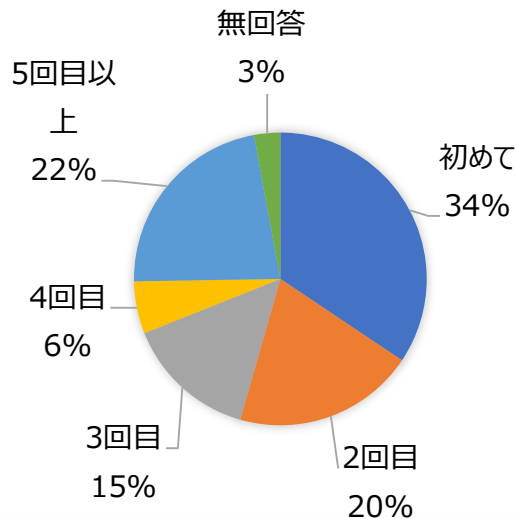


# 来場者アンケート（抜粋）

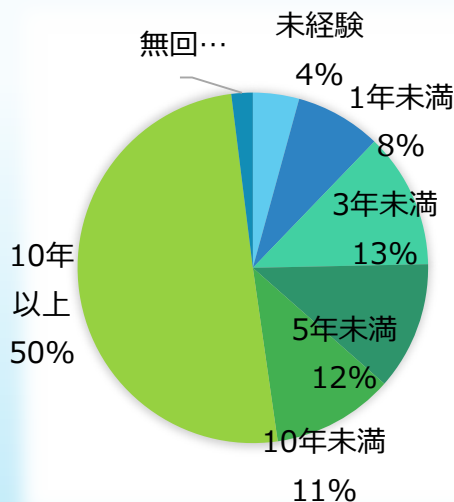
Q.当イベントの開催を何でお知りになりましたか？  
（複数回答可）



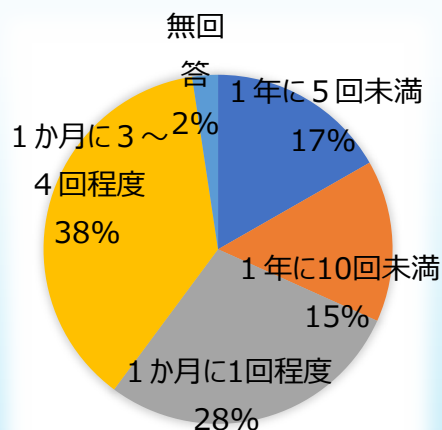
Q.このイベント（横浜）へのご来場は、今回で何回目でしょうか？



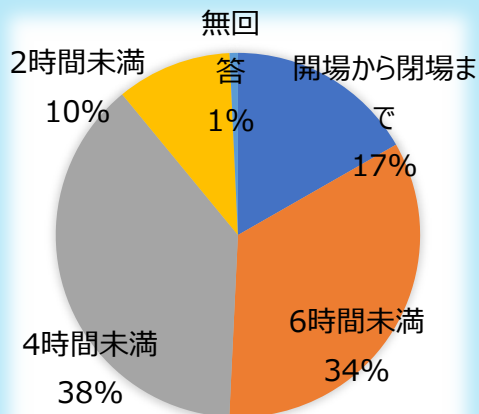
Q.釣りをしていますか？



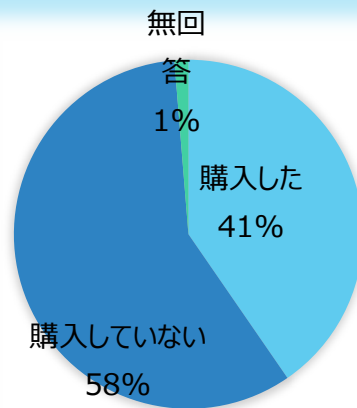
Q.一年に何回程度釣りをしていますか？



Q.会場には、何時間程度滞在されましたか？ または、滞在する予定ですか？

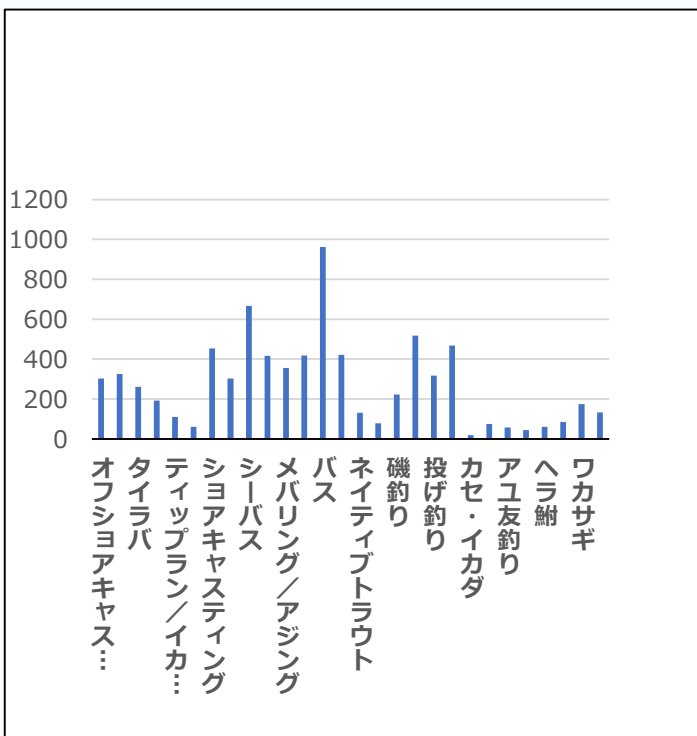


Q.釣りフェス限定品を買いましたか？

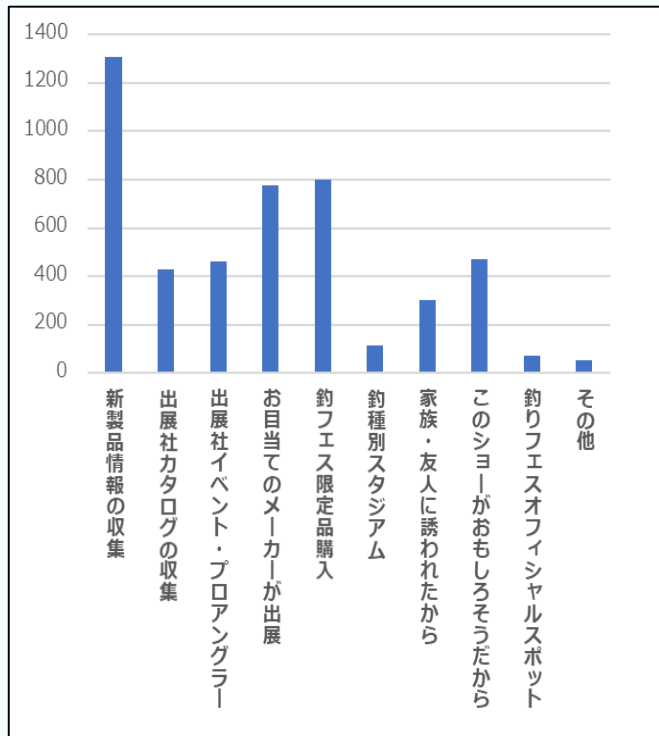


# 来場者アンケート（抜粋）

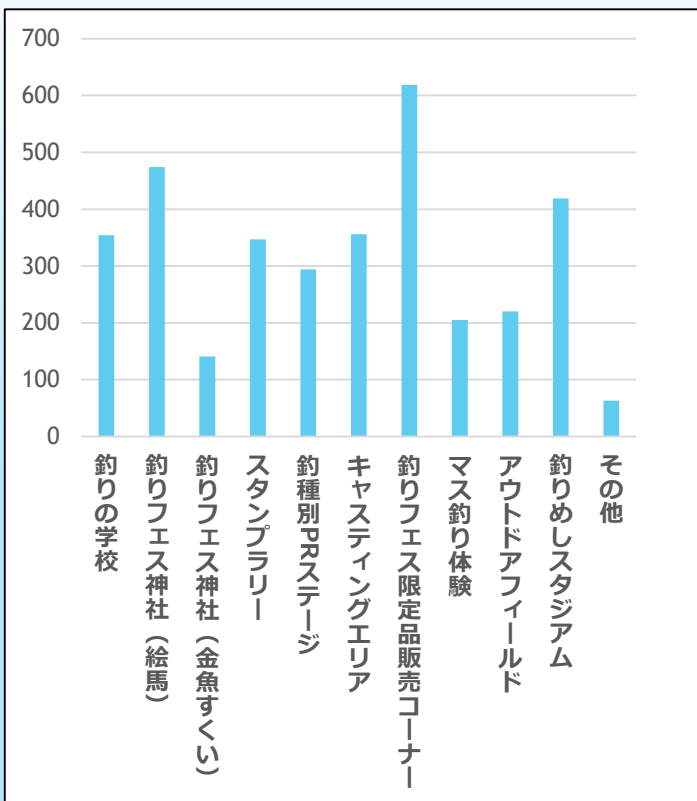
Q.どんな釣りをしていますか？



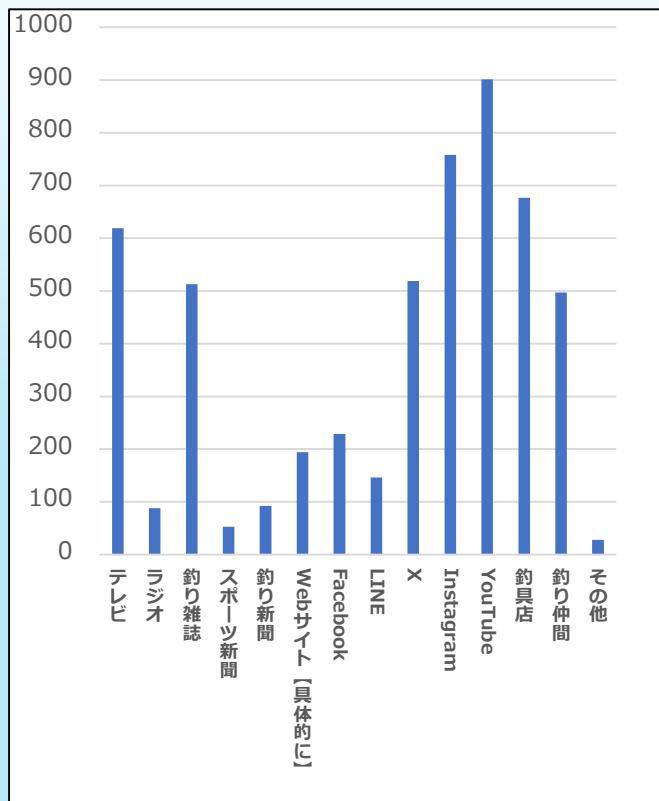
Q.来場目的をお聞かせください。  
(複数回答可)



Q.参加されたイベントは？（複数回答可）  
→ 印象に残ったイベントやコーナーは？

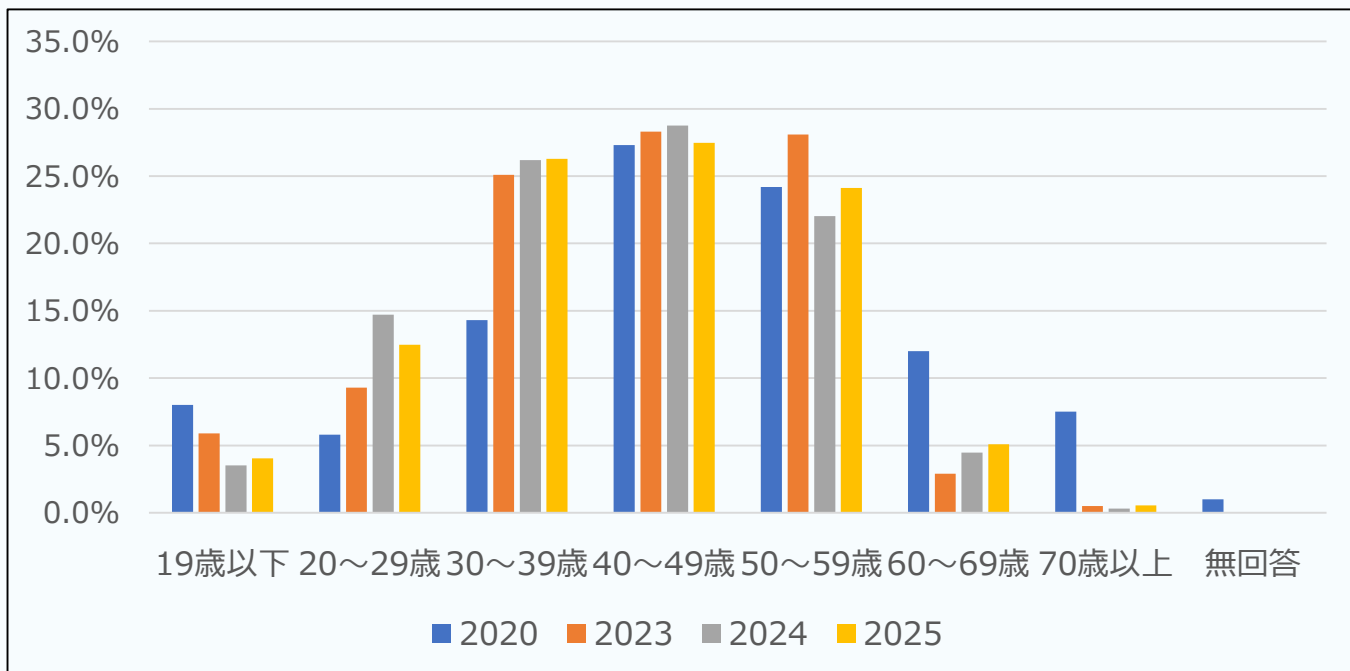


Q.釣りに関する情報はどこから得られていますか？  
(複数回答可)

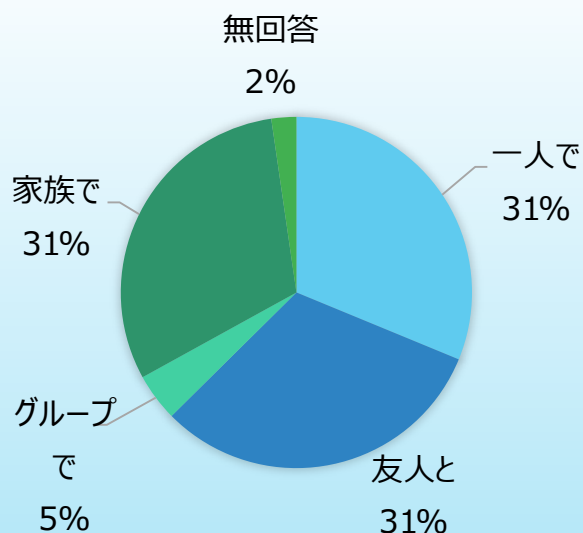


# 来場者アンケート（抜粋）

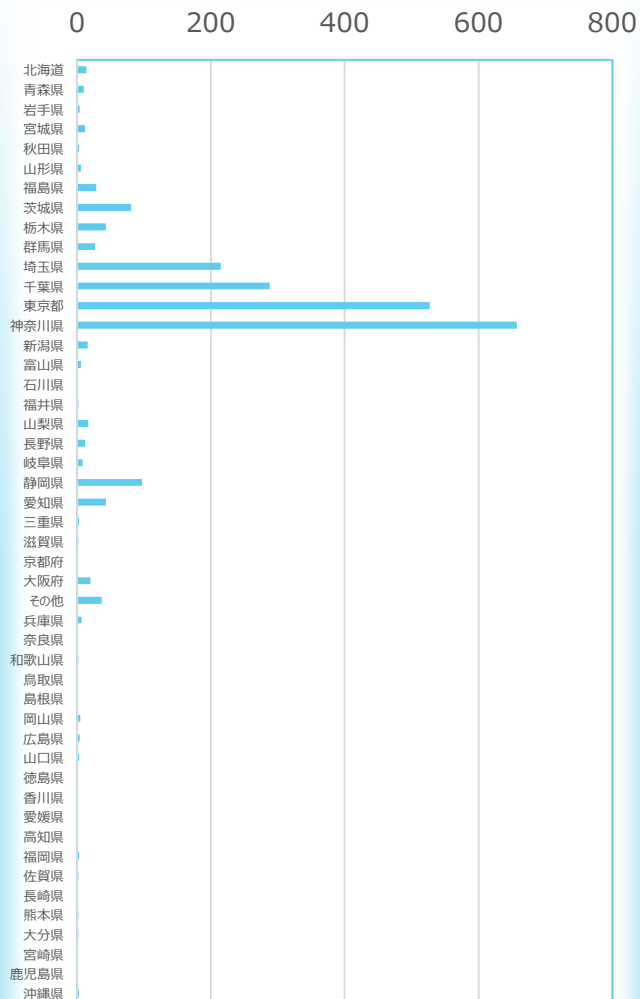
Q.アンケート回答者年代層



Q.どなたと来場されました？



Q.お住まいは？



# 来場者アンケート（抜粋）

- ✓ はじめて来たが楽しかった、まだ初心者なので分からないこともあったがまた来年来た時にわかることが多くなっているよう頑張りたい。目当ての限定品が並んでいる最中に完売し、購入できず残念だった。
- ✓ こんなに人気のあるイベントとは知らなかった。改めて釣り人口の多さに驚いた。
- ✓ 初めて来ましたが、釣りと言っても、いろんなジャンルの釣りがあるので、いろんな道具が紹介されており、凄い勉強になり、また、限定の商品も多くて、非常に楽しめました。
- ✓ 色んなメーカーさんのトークショーで為になる事を聞けたり、直接お話し出来たりととてもいいイベントだなんて感じました釣り関係じゃなく、色んなイベントに今まで何回か参加してきましたが1番楽しかったです。
- ✓ 毎年、家族で楽しんでいます。子供体験型の物が多く魅力的です。
- ✓ 面白くない。出展社の減少、展示スペースの縮小等により見たい商品を見る事ができなかった。
- ✓ 活気がだんだん戻ってきた、充実したフェスだと思います。
- ✓ もう少し人数制限があるとゆっくり見れるかな。
- ✓ 夜までやって夕方から入れるようにしてほしい、全然回りきれない。
- ✓ 初めてだったがとても楽しかった来年も楽しみです。（複数回答）
- ✓ とても満喫ができました。家族でも楽しめるコーナーをさらに期待したいと思います。
- ✓ とても大きくて驚きました。こんなに大盛況だとは思ってませんでした。とても楽しかったです。また来たいです。
- ✓ コロナ禍からリアル開催が復活して、各ブースでの物販がされるようになったのはとても良いが、一部のブースでは人手不足からか、列の整理がされず、どこに並んで良いのか分からないところがあった。またセミナーの際のブース前の誘導についてもまちまちな印象で、特に通路が狭いところだと通行が困難な時間帯もあった。混むのは悪いことではないが、もう少し通路の幅を広げるか、セミナー時の道幅確保を主催者側で実施するか、対策した方が良いのでは。
- ✓ 入場までの時間がかかり過ぎ、入場の待ち時間が寒い。
- ✓ 初めての参加でしたが、子どもにも優しく対応していただき、クイズやゲームなど楽しめる企画がたくさんあり、休憩スペースもたくさんあったので疲れることなく過ごせました。



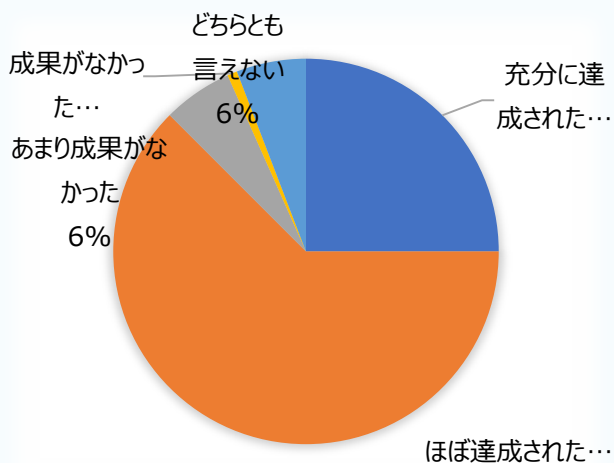
# 来場者アンケート（抜粋）

- ✓ 釣り経験はあまりないですが、活気があるイベントでとても満喫しました。限定ステッカーなどを集めたり、プロの方と話すだけでも楽しかったです。また来たいです。
- ✓ 釣りフェスに初めてきましたが、いろんなブースがあり、色々目移りしてしまうくらい楽しめました。また来ます！！
- ✓ 思った以上に色々趣向を凝らしていて面白かった。来年も来たいです。
- ✓ 新製品が見れてよかった、新製品を手にとって体感できるのが嬉しい。  
(複数回答)
- ✓ 実際に商品を手にとって触ることができるのと製作に携わった人に商品の説明が受けられることはとても役に立ちます。
- ✓ ゴールドチケットで入場しました。去年はゴールドチケット入場者向けの特典が各ブースであつたと思うが、今年は無くなったみたいで残念だった。ちょっとアテにしていた所があつたので、実質初日の早期入場だけが特典と考えると割高感が否めないと思った。イベント自体はとても楽しかったので、また来年も宜しくお願い致します。
- ✓ ゴールドチケット購入者特典のラウンジ使用が土日でも使用できれば助かります。
- ✓ 20年ぶりに来場しました。昔に比べ、物販も多く、神社や屋台などまさにフェスの様子でした。小さいお子さんや女性が多いのも印象的でした。今回の釣りフェスは全てがクールでした。例えば、釣り道具にしてもデザインが各社カッコよく、塗装や素材も洗練されてるものばかり。ウエア類も町中でも恥ずかしくないようなそれでいて、高機能。また、来場する方もほどよく若者がアウトドアブランドを身に着けていて、綺麗な女性も多くとてもおじさんの趣味ではないと言えますね。釣りフェスを通して世の中の釣り状況も分かるし、ましてテレビやYouTubeに出てる人達が目の前で説明してくれる、こんないい機会はフィッシングショーならではですね。私だけではないと思いますが、90年代にバス釣りブームを経験した釣り人が、家庭を持って、そろそろ子供と釣りしようと再開した人が多くいると思います。私の肌感覚では釣りブームが再燃してると感じます。コロナ禍で少し釣り人口が増えたと聞いています。実際、キャンプブームの流れで釣りを始めた友人がいます。不景気といいますが、良い道具はみんな売れています。釣り業界はこの機会を大事にして、私の子供らに憧れるような釣り文化を作ってもらえる事を期待しています。

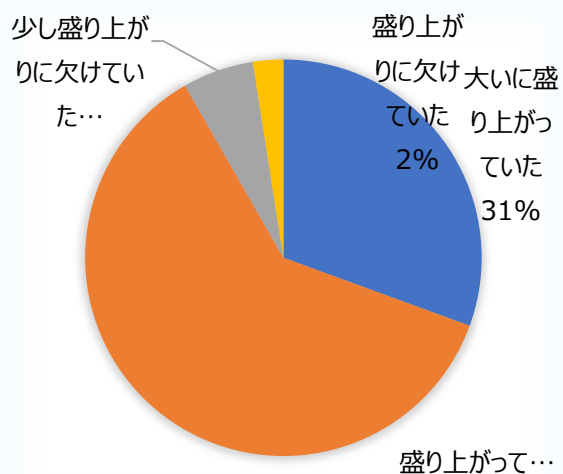


# 出展社アンケート（抜粋）

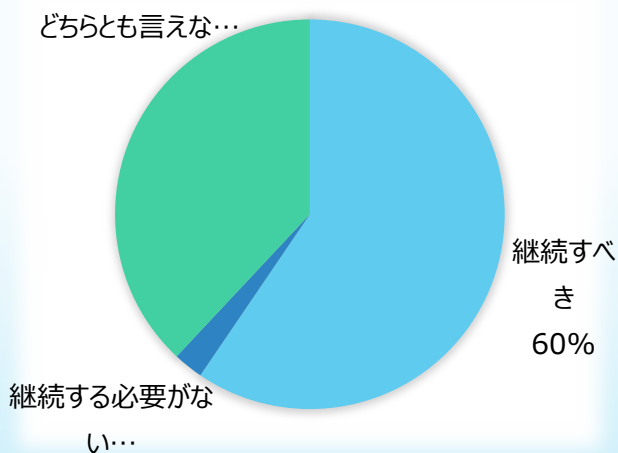
Q2. 出展の目的は達成されましたか？



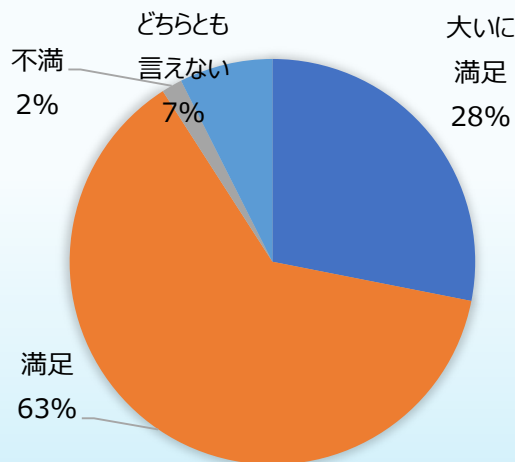
Q4. 会場内の様子について



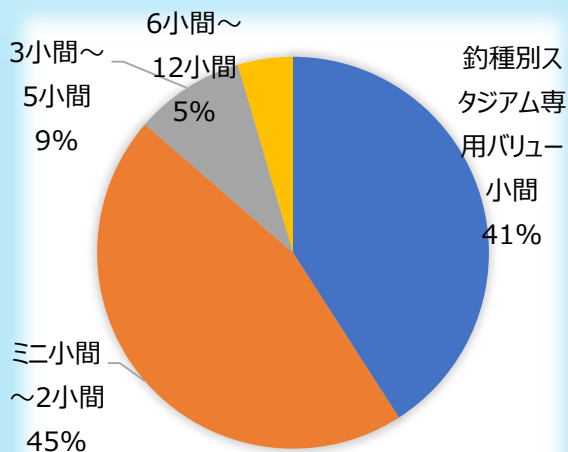
Q11. 「釣種別スタジアム」について



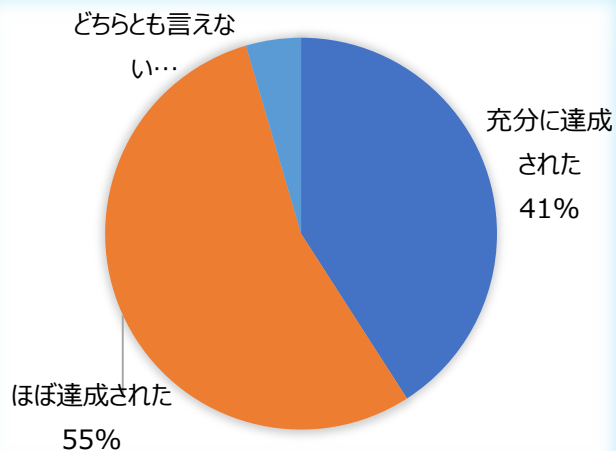
Q13. 釣りフェス2025全体運営について



Q11. 初出展企業（出店形態）

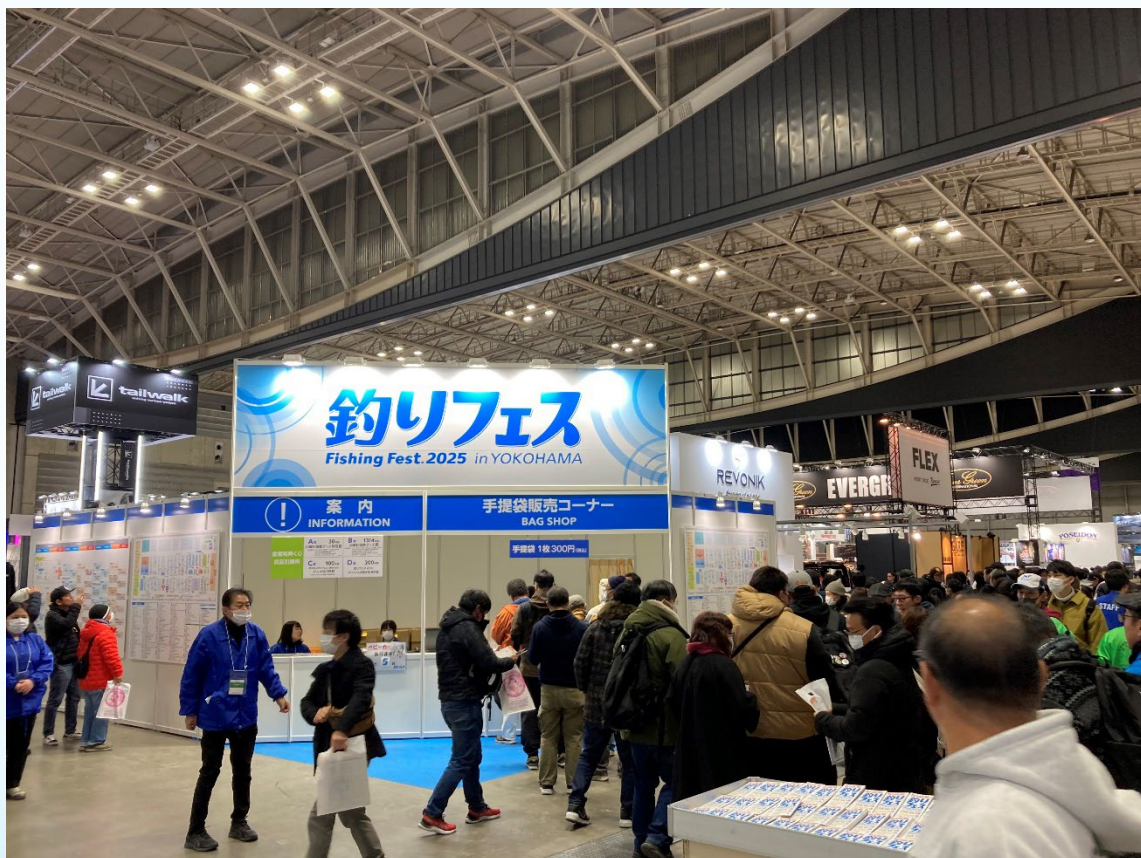


Q11. 初出展企業（目的の達成）



# 次回開催

釣りフェス2026 in Yokohamaは、2026年1月16日（金）・17日（土）・18日（日）の3日間、「ワクワク・ドキドキ皆が楽しめる“釣りの祭典”をパシフィコ横浜 展示ホールで開催いたします。



また、横浜でお会いしましょう。

<https://www.tsurifest.com/>

発行

一般社団法人 日本釣用品工業会 JAF実行委員会 事務局

住所

東京都中央区八丁堀2-22-8 フィッシング会館5階

<https://www.jaftma.or.jp>